

## 関西マスタースゲームズ2023記念

### 第18回 和歌山県障害者ふれあいインドアアーチェリー大会開催要項

- 1 目的 本大会は、県内外の障害者と健常者が共にアーチェリー競技を行うことにより、その技術の向上と普及を図るとともに、親睦の輪を広げることを目的とする。
- 2 主催 和歌山県障害者スポーツ協会
- 3 主管 和歌山県障害者スポーツ協会アーチェリー部会
- 4 後援・協力 (予定) (順不同) 日身体障害者アーチェリー連盟 和歌山県障害者スポーツ指導者協議会  
近畿身体障害者アーチェリー連盟 和歌山県子ども・女性・障害者相談センター  
和歌山県アーチェリー協会
- 5 開催日 令和5年11月12日(日)
- 6 場所 和歌山県子ども・女性・障害者相談センター体育館(琴の浦リハビリテーションセンター隣)  
和歌山市毛見1437-218 ※別紙地図添付
- 7 競技種目 18Mインドアターゲットラウンド リカーブ部門及びコンパウンド部門
- 8 日程 (1) 受付開始 11:30  
(2) 開会式 11:45  
(3) 競技開始 12:00  
(4) 表彰・閉会式 16:00 (競技の進行状況により変更します。)
- 9 競技方法 競技方法は別に定める。(別紙「競技方法及び注意事項」を参照)
- 10 競技規則 全日本アーチェリー連盟規則及び日身体障害者アーチェリー連盟競技規則、当競技大会申し合わせ事項による。
- 11 表彰 (1) リカーブ部門、コンパウンド部門共、60射の合計点で男女各3位まで表彰する。(表彰人数は申込人数により変更あり)  
(2) 障害者部門として、リカーブ部門障害者のうち、60射の合計点で男女各上位3名まで表彰する。又、コンパウンドの障害者については全体の上位1位のみ表彰する。(表彰人数は、申込人数により変更あり)なお、持ち回り優勝杯は、障害者部門の各1位に対し授与するものとする。  
(3) その他景品あり。
- 12 参加費 一般の部 2,000円 ※少年には18歳以下の障害者を含みます  
少年の部(中高生) 1,500円 ※参加費はスポーツ保険料を含みます
- 13 申込み方法 別紙参加申込書に必要事項を記入の上、令和5年10月27日(金)までに下記までお申し込みください。申し込みは先着順ですが、申し込み多数の場合は、参加制限させていただきます場合があります。(参加不可の場合は連絡いたします。)  
※申込後のキャンセルは、要相談。  
※災害等緊急事態により止む負えない場合は、大会の開催自体を中止させていただく場合があります。  
※参加費は、当日受付にてお支払いください。  
＜申込先＞  
〒640-0361 和歌山県和歌山市伊太祈曽171-1 尾崎 直彦  
電話：090-5645-6840 FAX：073-460-9272  
メール：naohikoweicj58@gmail.com
- 14 問い合わせ先 和歌山県障害者スポーツ協会  
〒641-0014 和歌山市毛見1437-218 早川  
Tel：073-445-7314 Fax：073-446-0036  
e-mail：wssk@nike.eonet.ne.jp
- 15 その他 (1) 競技中の事故については、応急措置のほかに主催者が加入する保険の範囲のみ補償する。  
(2) 開閉会式、競技中の写真を撮影し、その写真を当協会ホームページや新聞等に掲載、広報に利用させていただく場合がある。  
(3) 新型コロナウイルス感染症対策のため、別記留意事項を遵守すること。  
(4) 観覧は選手1名につき、1名までとさせていただきます。  
(5) 小学生以下はエントリーいただけません。

## 競技方法及び注意事項

### 競技方法

- 1 本大会の競技は、全日本アーチェリー連盟競技規則インドアターゲットアーチェリーラウンド及び当競技会申し合わせ事項により18mダブルラウンドで、リカーブ部門は40cm標的面（上下2段）、コンパウンド部門は三つ目標的面を使用していきます。
- 2 自由練習…4分1回 行射本数制限無  
A立 4分…矢取り  
B立 4分…矢取り
- 3 行射…前半 A立（上の）2分3射・B立（下の）2分3射…矢取り  
後半 B立（上の）2分3射・A立（下の）2分3射…矢取り の繰り返し（第1・2ゲームとも同じ）  
コンパウンド部門は、前半・後半ともA立が左的、B立が右的を行射してください。  
（上記2、3 については、参加人数により変更する場合があります。）
- 4 行射終了後は直ちにシューティングラインを離れてください。車椅子等の使用者は弓を膝の上またはボウスタンドに置いて行射終了の意志表示をすること。
- 5 競技の進行は、ブザー又はホイッスルにより管理します。

### 注意事項

- 1 跳ね返り矢・貫通矢・ぶら下がり矢が生じた場合は、弓を頭上に上げて審判員に合図すること。
- 2 跳ね返り矢・貫通矢は、すべての穴に正確な印を的中孔に付けられていた場合のみ、採点の対象とします。的中孔の印は競技者自身で付けること。
- 3 跳ね返り矢でない限り、矢を落下させるか、発射ミスをした場合、その矢の一部がシューティングラインと3mラインの中にある場合再発射する事が出来る。
- 4 何等かの理由で行射が中断した場合、残り矢1本につき40秒の時間を与えます。
- 5 用具故障、予期せぬ医学的な問題が発生した場合、選手は審判員にアピールすることによって、修理または交換、快復に必要な特別時間が与えられるが練習は許されない。  
ただし、補充矢を行射する時間は最大15分とし、最も早い機会に所定の本数を審判員立ち合いのもとで行射する。この行射は通常の行射手順及び行射時間に従って行う。制限時間内に3本または補充すべき矢数を行射し、矢取りを行い次の行射を行う。
- 6 採点は相互採点とし、得点の読み上げは矢の所有者が行い、記入は隣的同立ちの選手が記入すること。  
記録した各矢の得点訂正は、相互採点の相手の選手全員のサインを記入し訂正すること。

### 得点報告等

- 1 第1ゲーム（前半のゲーム）終了後に得点を集計してスコアカードを自分の立ち位置に置くこと。
- 2 競技終了後、得点を確認し、選手と採点者のサインの上、スコアカードを提出すること。

### その他

- 1 競技場（体育館）内では、屋内シューズを使用して下さい。
- 2 競技場内では禁煙です。飲食は定められた場所で適宜行って下さい（食事スペースはありません）。
- 3 貴重品・所持品等は各自で管理して下さい。
- 4 判らない事があれば審判員・スタッフにお尋ね下さい。
- 5 自分が出したゴミは、各自で処理していただきますよう、お願いいたします。
- 6 行射（競技中）以外につきましては、マスクの着用をお願いいたします。

別記

関西マスターズゲームズ2023記念

第18回和歌山県ふれあいインドアアーチェリーの開催に関する留意事項

この留意事項は、和歌山県障害者スポーツ協会（以下「主催者」という。）が作成したものであり、第18回和歌山県ふれあいインドアアーチェリーの開催にあたり、主催者、選手、スタッフ、チーム関係者等（以下「関係者」という。）全員が遵守する事項を定めるものである。

この留意事項を遵守できないものについては、大会への参加を認めないものとする。

事前の体調管理及び参加条件について

○関係者は、大会前の体調管理に細心の注意を払うこと。

①大会開催日（11月12日）6日前の11月7日（火）以降に新型コロナウイルス感染症に感染した者は、大会に参加できない。

②11月7日（火）以前に新型コロナウイルス感染所に感染した者で、11月11日（土）午前8時45分までに症状が軽快していない者は、大会に参加できない。

③11月5日（日）以前に体調不良を発症した者で、11月11日（土）午前8時45分までに症状が軽快していない者は、大会に参加できない。

ただし、PCR検査を受検し結果が陰性かつ12日の関係者招集時間までに症状が軽快した場合は、参加することができる。

④11月6日（月）以降に発熱（37.5℃以上）、咳、咽頭痛など体調不良を発症した者はPCR検査を受検し、検査結果が陰性であった場合に限り大会に参加することができる。（その場合の検査費用は自己負担とする。）

⑤11月6日（月）以降に発熱、咳、咽頭痛など体調不良の症状があるもの又は新型コロナウイルス感染症に罹患した者と、家庭、職場、学校などで緊密に接触した場合は、PCR検査を受検し、結果が陰性であった場合に限り大会に参加することができる。（その場合の検査費用は自己負担とする。）

	11/5(日)	11/6(月)	11/7(火)	～	11/11(土)	11/12(日)
①			陽性	→	→	×
②		陽性	→	→	午前8時45分 症状有	×
③	5日以前 に体調不良	→	→	→	午前8時45分 症状有	×
		→	→	→	○ 症状が軽快 PCR検査陰	○
④		発熱	→	→	→	○ 症状なし PCR検査陰性
⑤		陽性者と接触	→	→	→	○ 症状なし PCR検査陰性

厚生労働省【新型コロナウイルス感染症の5類感染症移行後の対応について】

- 特に発症後5日間が他人に感染させるリスクが高いことから、発症日を0日目（無症状の場合は検体採取日を0日目）として5日間は外出を控えること
- 5日目に症状が続いていた場合は、熱が下がり、痰や喉の痛みなどの症状が軽快して24時間程度が経過するまでは、外出を控え様子を見ることを推奨

当日の体調管理

- 体調に少しでも異変（特に、発熱、咳、咽頭痛などの症状がある場合）があれば参加を控える。
- 感染者との濃厚接触がある、感染の疑われる者が身近にいる場合（同居家族、職場の同僚、身近な知人などに注意）は参加を控える。
- 大会中に体調に少しでも異変を感じた場合は、直ちに競技を取りやめスタッフに申し出ること。

大会中の感染予防対策

- 活動前、活動中、活動後の手洗い・手指及び利用器具の消毒を徹底する。
- 会場滞在中は必ずマスクを着用すること。ただし、息苦しさを感じた場合は他の選手やスタッフなどと距離を取ったうえでマスクを外し、休憩を取るなど無理をしない。
- 競技の性質上、競技中はマスクを外すことは差支えないが、行射時以外は先に述べた感染対策を徹底すること。
- マスクを着用して運動を行った場合、体温を下げていくより熱中症を引き起こす恐れもあるため、息苦しさを感じた場合はマスクを外して、水分補給や休憩をとるなど無理をしない。
- マスクを着用していないときは、他の選手やスタッフとの距離を少なくとも1m以上保ち、不要な私語や大声での会話など感染リスクが増加する行動は控える。  
また、強度が高い運動を行った後は、呼吸が激しくなるため、より一層距離を空けること。
- 関係者間での身体接触を避ける。
- 飲み物、タオル等は他人と共有しない。
- 運動中に、唾や痰を吐かない。
- 更衣室等狭小な空間では、速やかに着替えて退室する等滞在時間は最小限に留める。
- 会場には、関係者以外は入場不可として、不特定多数との接触がないようにする。

その他の感染予防対策

- 大会後において、感染が判明、または練習会以前に感染者や濃厚接触者等との接触があったことが判明した場合は、速やかに主催者に連絡すること。
- 大会終了後は速やかに帰宅すること。
- 普段から感染リスクの高い行動は控えること。
- 会場到着後及び会場出発前に、必ず、うがい、手洗い、手指消毒等を行うこと。
- 受付では距離をおいて並び、会話は控えること。
- 複数の参加者が触れると考えられる場所（ドアノブ、水洗トイレのレバー、ロッカーの取手、椅子など）に触れた後など、こまめに手指消毒を行うこと。
- 休憩時も、必ずマスクを着用するとともに、他のスタッフや選手との距離に注意すること。

# 案内図

## ■バス利用の場合

和歌山市駅またはJR和歌山駅から乗車(海南方面行)のとき…  
JR海南駅から乗車(和歌山市駅・JR和歌山駅行)のとき…

いずれも琴ノ浦バス停で下車、  
北西へ徒歩15分

